平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月7日

上場会社名　株式会社 テーオーシー　　上場取引所　東
コード番号　8841　URL　http://www.toc.co.jp/toc/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 大谷卓男
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役事務管理部門担当　(氏名) 羽廣元和　TEL 03-3494-2111

四半期報告書提出予定日　平成24年2月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	16,055	△3.1	4,734	△2.3	4,144	△0.9	1,593	△7.1
23年3月期第3四半期	16,576	11.3	4,846	△0.9	4,180	1.3	1,714	―

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　3,354百万円　(29.2%)　23年3月期第3四半期　2,596百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	12.94	―
23年3月期第3四半期	13.91	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	137,946	65,692	47.3	529.85
23年3月期	139,997	63,526	45.0	511.45

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　65,193百万円　23年3月期　63,040百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	―	4.50	―	4.50	9.00
24年3月期	―	4.50	―		
24年3月期(予想)				4.50	9.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,900	0.2	6,100	6.1	5,300	8.7	3,000	44.0	24.33

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 ―社 (社名) 、 除外 ―社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	136,879,352 株	23年3月期	136,879,352 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	13,838,592 株	23年3月期	13,621,297 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	123,127,694 株	23年3月期3Q	123,297,395 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1.　当四半期決算に関する定性的情報 ……2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 ……2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 ……2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 ……2
2.　四半期連結財務諸表 ……3
(1) 四半期連結貸借対照表 ……3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……5
四半期連結損益計算書 ……5
四半期連結包括利益計算書 ……6
(3) 継続企業の前提に関する注記 ……7
(4) セグメント情報等 ……7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 ……7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間(平成23年４月１日～平成23年12月31日)における当社グループの主力事業であります不動産賃貸事業におきましては、耐震性などに優れたオフィスのニーズが高くなったものの、相次ぐ新築ビルの供給と企業のコスト重視の要因により、依然として賃料相場は弱含み傾向が続いております。また、商業ビルにおきましては、復興需要等の下支えもあり個人消費は持ち直してまいりましたが、不安定な経済環境が続くことが想定され、依然として商業施設の運営においては厳しい事業環境となっております。

このような状況下、当第３四半期連結累計期間における売上高は16,055百万円(前年同四半期比3.1%減)となり、経常利益は4,144百万円(前年同四半期比0.9%減)、四半期純利益は1,593百万円(前年同四半期比7.1%減)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

不動産事業におきましては、保有ビルの入居率が、第２四半期には若干改善傾向にありましたが、第３四半期末では大型テナントの解約等により低下しました。また、賃料水準の低下等の影響から、売上高は13,101百万円(前年同四半期比2.7%減)となり、営業利益は4,801百万円(前年同四半期比5.8%減)となりました。

リネンサプライ及びランドリー事業では、大口顧客先であるホテルの大震災・原発問題等による大幅な稼働率減少等の影響を受けて売上高は1,074百万円(前年同四半期比11.3%減)となり、営業利益は45百万円(前年同四半期比58.4%減)となりました。

その他では、スポーツクラブ及び温浴施設事業におきまして、前第１四半期に横浜市桜木町に開業した「みなとみらいフィットネスクラブ MM Begin」の会員数の増加に伴い売上高が増えましたが、ビル管理関連サービス事業におきまして、「TOCみなとみらい」関連の請負工事が大幅に減少したこと等により、その他での売上高は1,878百万円(前年同四半期比1.0%減)となりました。利益面では、上記フィットネスクラブが改善し、電子商取引事業などコストの削減に努めた結果、営業損失は120百万円(前年同四半期は371百万円の営業損失)となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第３四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ2,051百万円減少し137,946百万円となりました。主に、有形固定資産が減価償却等により2,187百万円減少したことによるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ4,218百万円減少し72,253百万円となりました。主な増減は、固定負債の繰延税金負債が718百万円増加しましたが、１年内返済予定の長期借入金を含めた長期借入金が2,947百万円、未払法人税等が594百万円減少しております。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,166百万円増加し65,692百万円となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金1,774百万円及び四半期純利益1,593百万円であり、主な減少は、剰余金の配当1,108百万円によるものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の45.0%から当第３四半期連結会計期間末は47.3%となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

当社グループにおける業績予想につきましては、主力事業である不動産事業は、オフィスの需給等先行き厳しい状況が続くと思われますが、現時点におきましては、平成23年５月17日発表の予想数値の変更はありません。なお、当第３四半期末に投資有価証券評価損888百万円を計上いたしましたが、四半期末における投資有価証券の評価方法につきましては洗替え方式を採用しております。このため、平成24年３月期の期末の株価により、特別損失の金額が変動する場合、もしくは特別損失を計上しない場合があります。

２．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,820	8,585
受取手形及び営業未収入金	942	1,297
商品及び製品	30	27
仕掛品	19	14
原材料及び貯蔵品	188	207
繰延税金資産	481	411
その他	319	360
貸倒引当金	△34	△39
流動資産合計	10,766	10,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	63,784	61,585
機械装置及び運搬具（純額）	150	126
土地	44,095	44,149
その他（純額）	219	201
有形固定資産合計	108,249	106,062
無形固定資産		
借地権	6,966	6,966
施設利用権	62	57
その他	130	98
無形固定資産合計	7,159	7,123
投資その他の資産		
投資有価証券	12,504	12,800
保険積立金	804	829
繰延税金資産	249	38
その他	263	229
投資その他の資産合計	13,821	13,896
固定資産合計	129,231	127,082
資産合計	139,997	137,946

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
負債の部		
流動負債		
買掛金	63	96
短期借入金	14,069	13,674
1年内償還予定の社債	2,680	574
1年内返済予定の長期借入金	5,965	7,279
未払金	1,464	1,294
未払消費税等	493	174
未払法人税等	1,291	696
賞与引当金	92	23
災害損失引当金	50	－
その他	2,449	2,971
流動負債合計	28,618	26,785
固定負債		
社債	870	2,436
長期借入金	35,204	30,942
長期預り保証金	10,360	9,899
退職給付引当金	254	284
役員退職慰労引当金	253	268
環境対策引当金	58	58
資産除去債務	261	261
繰延税金負債	397	1,116
その他	192	200
固定負債合計	47,852	45,467
負債合計	76,471	72,253
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,768	11,768
資本剰余金	10,082	10,082
利益剰余金	45,926	46,412
自己株式	△5,203	△5,283
株主資本合計	62,574	62,979
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	497	2,272
繰延ヘッジ損益	△31	△58
その他の包括利益累計額合計	465	2,213
少数株主持分	485	499
純資産合計	63,526	65,692
負債純資産合計	139,997	137,946

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	16,576	16,055
売上原価	9,771	9,697
売上総利益	6,805	6,357
販売費及び一般管理費	1,958	1,622
営業利益	4,846	4,734
営業外収益		
受取利息	8	5
受取配当金	152	174
持分法による投資利益	11	0
その他	93	96
営業外収益合計	265	277
営業外費用		
支払利息	850	763
その他	80	103
営業外費用合計	930	867
経常利益	4,180	4,144
特別利益		
固定資産売却益	4	0
投資有価証券売却益	2	－
特別利益合計	7	0
特別損失		
たな卸資産評価損	50	－
たな卸資産廃棄損	13	－
減損損失	238	－
固定資産除却損	5	260
投資有価証券評価損	502	888
投資有価証券売却損	34	－
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	261	－
環境対策引当金繰入額	58	－
特別損失合計	1,165	1,149
税金等調整前四半期純利益	3,022	2,995
法人税、住民税及び事業税	628	1,292
法人税等調整額	648	95
法人税等合計	1,276	1,388
少数株主損益調整前四半期純利益	1,745	1,607
少数株主利益	30	13
四半期純利益	1,714	1,593

四半期連結包括利益計算書
第３四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	1,745	1,607
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	843	1,774
繰延ヘッジ損益	7	△26
その他の包括利益合計	851	1,747
四半期包括利益	2,596	3,354
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,565	3,341
少数株主に係る四半期包括利益	30	13

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）セグメント情報等

Ⅰ　前第３四半期連結累計期間(自　平成22年４月１日　至　平成22年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	不動産事業	リネンサプライ及びランドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,465	1,211	14,677	1,898	16,576	―	16,576
セグメント間の内部売上高又は振替高	748	41	789	101	890	△890	―
計	14,213	1,253	15,467	2,000	17,467	△890	16,576
セグメント利益又は損失(△)	5,098	108	5,206	△371	4,835	10	4,846

(注)１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額10百万円には、セグメント間取引消去５百万円、減価償却の調整額５百万円が含まれております。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「不動産事業」セグメントの遊休資産について、時価の著しい下落により、帳簿価額を回収可能価額まで減額しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第３四半期連結累計期間においては238百万円であります。

Ⅱ　当第３四半期連結累計期間(自　平成23年４月１日　至　平成23年12月31日)

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	不動産事業	リネンサプライ及びランドリー事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	13,101	1,074	14,176	1,878	16,055	―	16,055
セグメント間の内部売上高又は振替高	715	39	755	103	858	△858	―
計	13,817	1,114	14,931	1,981	16,913	△858	16,055
セグメント利益又は損失(△)	4,801	45	4,846	△120	4,725	9	4,734

(注)１　「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ビル管理関連サービス事業、製薬事業、スポーツクラブ及び温浴施設事業等を含んでおります。

２　セグメント利益又は損失(△)の調整額９百万円には、セグメント間取引消去４百万円、減価償却の調整額５百万円が含まれております。

３　セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。